

令和6年度 郷土資料館事業報告

1 展示事業

※（ ）内は令和5年度と同規模事業の実績数

事業名	主題・主な内容	期 間	日数	観覧者数
常設展示	船橋の歴史 船橋市の歴史を映像、実物資料、パネル等で展示 (団体見学者数を含む)	通年	305日 (307)	23,214人 (18,451)
屋外展示	蒸気機関車D51 125号機の展示 運転台を土・日曜日、祝日に公開 (団体見学等で臨時に公開する日数、人数を含む)	通年	122日 (118)	7,357人 (6,644)
出張展示	下総中山駅ジオラマ展示 下総中山駅の昭和30～40年代の風景を80分の1サイズで再現したジオラマを、西部公民館にて展示	通年	—	—
	吉澤野球資料展示 吉澤野球博物館資料展示室(船橋アリーナ)にて展示 企画展に合わせ、一部展示替えを実施	通年	—	—
	ギャラリー展示「昭和レトロ展」 共催・会場：西図書館 西図書館にて、昔の生活道具と解説パネル等を展示	6月15日 ～ 8月25日	55日	—
	ギャラリー展示「街に地下鉄がやってきた」 共催・会場：西図書館 西図書館にて、地下鉄東西線に関係した写真やパネル等を展示	8月27日 ～ 10月6日	33日	—
企画展①	船橋の食文化 船橋の特産品として知られる食材や郷土料理、日常食・学校給食等について紹介。市立小中学校栄養教諭、学校栄養職員等によるワークショップも併せて開催 (協力:千葉県立薬園台高等学校園芸科・船橋市学校栄養士会・立命館大学食マネジメント学部鎌谷研究室)	7月13日 ～ 9月8日	50日 (50)	4,163人 (2,571)
企画展②	吉澤野球博物館資料展示室企画展「君の推しはどこだ！～戦国千葉の甲子園～」 阪神甲子園球場が開場100周年を迎えるにあたり、県内の強豪校からも資料を借用し、「戦国千葉」と呼ばれる千葉県の夏の甲子園について展示。企画展に合わせてスポーツ講演会も実施 (協力:甲子園歴史館、千葉県高等学校野球連盟、佐倉市教育委員会、木更津総合高等学校、専修大学松戸高等学校、千葉県立佐倉高等学校、千葉県立銚子商業高等学校、中央学院高等学校、習志野市立習志野高等学校、船橋市立船橋高等学校)	7月6日 ～ 9月8日	62日 (30)	—
企画展③	新京成電鉄の風景 新京成電鉄の吸収合併による解散を前に、新京成電鉄のあゆみや沿線地域の変遷について展示	12月1日 ～ 12月28日	24日 (51)	2,234人 (3,830)
企画展④	くらしの道具展 一道具が語るくらしの歴史— 小学校3年生で学習する「道具とくらしのうつりかわり」に合わせ、昔使われた生活の道具を展示	1月18日 ～ 3月23日	54日 (61)	5,136人 (4,126)

ミニ展示	国際博物館の日記念ミニ展示「船橋から見える千葉県の150年」 千葉県立中央博物館主催「写真で見るちばのあゆみ」パネル巡回展と併せ、船橋の歴史を辿る資料を展示	5月3日 ～ 6月9日	33日 (36)	2,125人 (2,619)
	行田無線塔模型の展示(2階第1展示室ガイダンス横) 行田無線塔にまつわる資料及び無線塔模型の展示	4月1日 ～ 2月6日	—	—
	こども神輿の展示(2階第1展示室) 令和6年に市内町会から寄贈を受けた「こども神輿」を展示	9月1日 ～ 3月30日	—	—
	「新京成電鉄の風景」アンコール展示(3階ギャラリー) 企画展「新京成電鉄の風景」が好評につき、一部パネルや写真などを展示	1月12日 ～ 3月30日	61日	4,126人
	「ひなまつり」(2階第1展示室ガイダンス横) 郷土資料館に寄贈された、船橋市ゆかりの人形師・原米洲の作製した雛人形(7段飾り)の展示	2月16日 ～ 3月15日	25日 (25)	1,895人 (1,895)
	季節の展示 季節に合わせた写真パネル等を館内に展示	随時	—	—

2 教育普及事業(講演会等) ※参加者数はそれぞれの実数、()内は令和4年度の実績数

事業名	主題(主な内容) 講師等	期 間	回数	参加者数
地域史講座	「おさんぼのすゝめ 三咲編」 共催・会場：三咲公民館 講師：森田奈央(おさんぼライター)	6月8日	1 (1)	35人 (63)
スポーツ講演会	「戦国千葉の高校野球～甲子園を目指して～」 会場：船橋アリーナ 講師：海上雄大(船橋市立船橋高等学校野球部監督)	9月8日	1 (1)	63人 (37)
文化講演会	「江戸時代の食文化」 共催：薬円台公民館(会場) 講師：郷土資料館職員、三浦加帆(立命館大学大学院食マネジメント研究科)	11月24日	1 (1)	34人 (70)
史料整理ボランティア養成講座	古文書の整理方法を、館蔵の古文書等を用いて体験 (前年度：4回実施、参加者77人)	1月14日 2月4日 計	1 1 2	4人 3人 7
古文書講座	初級編 郷土資料館職員 2回/月 (前年度：14回実施、参加者117人)	5月29日	2	19人
		6月26日	2	18人
		8月28日	2	18人
		9月25日	2	17人
		11月13日	2	18人
		12月11日	2	17人
		2月19日	2	29人
		3月12日	2	22人
		計	16	158人
	中級編 郷土資料館職員 2回/月 (前年度：14回実施、参加者122人)	5月30日	2	17人
		6月27日	2	13人
		8月29日	2	18人
		9月26日	2	16人
		11月7日	2	16人

		12月12日	2	12人
		2月20日	2	13人
		3月13日	2	14人
		計	16	119人
ゼミ編 郷土資料館職員 1回/月 (前年度:7回実施、参加者77人)		5月31日	1	8人
		6月28日	1	5人
		8月30日	1	6人
		9月27日	1	5人
		12月13日	1	6人
		1月10日	1	7人
		2月21日	1	9人
		3月14日	1	9人
		計	8	55人
出張古文書講座 (公民館共催)	松が丘公民館「松が丘周辺の石碑を読む」(3回講座) (前年度:3回実施、参加者46人)	10月2日	1	20人
		10月9日	1	17人
		10月16日	1	19人
		計	3	56人
北部公民館「古文書を読む」(3回講座) (前年度:2回実施、参加者15人)	10月15日	1	5人	
	11月22日	1	3人	
	12月2日	1	5人	
	計	3	13人	
船橋市の歴史を 学ぶゼミ	『船橋市史 史料編』に収録された近世史料の読み合わせ 講師:郷土資料館職員	4月23日	2	24人
		5月21日	2	21人
		10月22日	1	11人
		11月12日	1	11人
		計	6	67人
	『船橋市史 史料編』に収録された近現代史料の読み合わせ 講師:郷土資料館職員	4月25日	1	8人
5月23日		1	5人	
10月17日		1	6人	
11月14日		1	4人	
	計	4	23人	
“食”で自由研究 してみませんか	小学生を対象とした「食」をテーマにした調べものの方法を紹介するイベント 共催:文化課、浜町公民館 会場:浜町公民館 講師:郷土資料館職員、文化課職員、市立小中学校栄養教諭・学校栄養職員、立命館大学教授	7月20日	1	11人 (現地4) (オンライン7)
知って食べよう! 船橋の食文化	船橋の食材、船橋の食文化についての理解を深め、ふるさと船橋への思いを育むイベント 共催:保健体育課 会場:坪井中学校ランチルーム 講師:郷土資料館職員 協力:船橋市学校栄養士会	12月18日	1	20人
国際博物館の日記 念ワークショップ 「新聞記事から 展示を作ろう」	当館所蔵資料を研究のための資料として使う方法を体験できるワークショップ 講師:郷土資料館職員	5月12日	1	7
七夕ワーク ショップ	1階ロビーに笹竹(人工)を設置し、来館者に願いごとを書いた短冊を吊るしてもらおうワークショップ	6月27日 ~7月7日	10	97人

ワークショップ さわってみよう 昔の道具	昔の生活道具を紹介するとともに、実際に触れても らい、観察やスケッチ等を行うワークショップ 講師：郷土資料館職員 (前年度：5回実施、参加者46人)	8月9日 8月16日 8月23日 計	1 中止 中止 1	7人 — — 7	
企画展 ワークショップ	企画展「船橋の食文化」と連動したワークショップ ・船橋市学校栄養士会によるワークショップ 講師：市立小中学校栄養教諭・学校栄養職員	8月8日 ～9日 計	2 2	78人 78人	
講師派遣	<外部機関> 該当なし (前年度：1回実施、参加者22名)				
	<船橋市関連> 新規採用職員研修(1部課程) 「船橋の歴史について」(文化課職員と合同講師) 高根公民館 寿大学 「高根公民館周辺の文化財・史跡について」 二和公民館 寿大学 「歴史の楽しみ方～時代劇の見方が変わる?～」 夏見公民館 寿大学 「思い出伝えて元気になろう-出張郷土資料館-」 ふなばし市民大学校 ふなばしマイスター学科 「著作権と肖像権について」 ふなばし市民大学校 ふなばしマイスター学科 「船橋の歴史と郷土資料館」 宮本公民館 夏休み子ども向け歴史講座 「みやもとの歴史を学ぼう」 法典公民館 寿大学 「名主、日光へ行く」 小室公民館 寿大学 「北総地域の歴史」 坪井公民館 みのり学級 「船橋と新京成」 高根台公民館 高根台婦人学級 「回想法 むかしの道具の思い出」 夏見公民館 寿大学 「船橋と房総の食文化」 海老が作公民館 寿大学 「書籍文化と地域文化」 ふなばし市民大学校 第38回ふなばし生涯学習フェア 「ふなばしの道のひみつ」 八木が谷小学校3年生 社会科出張授業 「道具のうつりかわり」 (前年度：21回実施、参加者1,263名)	4月5日 5月8日 7月5日 7月11日 7月16日 7月23日 7月26日 10月24日 10月10日 11月8日 12月20日 1月9日 1月16日 2月1日 3月4日 計	1 1 1 1 1 1 — 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 14	158人 39人 86人 61人 26人 26人 — 50人 35人 32人 56人 52人 28人 29人 92人 770人	
	船橋なぞとき クイズラリー	館内展示に準じたクイズを実施。全問正解者には当館 作成のミュージアムカード等を提供	通年	—	—
	YouTube 動画に よる情報発信	YouTube 動画「ふなばし生涯学習チャンネル」にて動画 を公開	通年	—	視聴数 34,077回

船橋の歴史散歩 ※公民館と共催 にて開催	まち探検 in 前原～前原地域の歴史めぐり～ (共催：東部公民館) 船橋市前原地区に遺された史跡などを、実際に現地を 巡りながら解説 案内役：郷土資料館職員 (前年度：2回実施、参加者50名)	11月30日	1	18人
----------------------------	---	--------	---	-----

3 博学連携事業

事業名	内容・講師	期日	学校	参加人数
市内小中特別支援 学校等の授業への 支援協力	古和釜小学校資料室「こわがまミュージアム」展示協 力事業	随時	1校	—
教育課程に基づく 博物館見学	主に小学校3年生が企画展「くらしの道具展～道具 が語るくらしの歴史～」の期間に合わせて見学	通年	主な団体見学参照 (7ページ)	
※企画展「船橋の 食文化」 (1 展示事業)	会期前に、全市立小中特別支援学校を対象に、「船橋 市の食文化」に関する教育実践、資料、企画展で取り 上げてほしい内容を調査	5月22日 ～ 6月7日	1	※82校に 書面送付
企画展ワークショ ップ	企画展「船橋の食文化」会期中に市立小学校栄養教諭 を講師に招いて行ったワークショップ	期間、内容は 教育普及事業参照 (3ページ)		

4 その他の事業等

事業名	内容等	期間・回数等
資料収集・整理・保管	収集 古和釜光町会水道組合関係資料・自由が 丘お料理塾関係資料、ふなばし音頭カセットテ ープ、御神輿一基・子ども神輿および関連資料 一式、湊町第三自治会資料(信仰道具)、本中山 小川家文書(追加分)、昭和産業船橋工場創立20 周年記念アルバム、中山協和銀行看板・ミツワ クリーニングの封筒、木造和船模型・船鑑札、 子安観世音掛軸など	随時
	整理 ○収蔵文書資料の整理 ○埋蔵文化財関係資料の再整理 ○民俗資料の整理 ○吉澤野球博物館資料整理 ○手塚博禮氏寄贈写真の整理 ○薬円台・楠が山収集 お札の基礎整理 ○玉川旅館寄贈資料の整理	随時 随時 随時 随時 随時 随時 随時
	保管 ○収蔵庫内の整理 ○資料燻蒸	随時 11月20日～23日
調査・研究	○近世・近代文書の翻刻と研究 ○民間所在資料の調査 ○受入れ予定資料の調査 ○木造和船寄贈者への聞き取り調査	随時

資料の閲覧	○近世・近代文書	14件 77点
	○写真	1件 184点
	○地図資料（公図副本を含む）	9件 22点
	○考古資料	2件 200点
	○歴史資料	3件 9点
	○図書（閉架書庫のもの）	2件 2点
	計	31件 494点
資料の貸出し	○縄文土器、弥生土器、ヴァイオリン型土偶レプリカ等（貸出先：飯山満南小学校）	7点
	○玉川旅館木製大看板、部屋札、棟札、鬼瓦（貸出先：文化課埋蔵文化財調査事務所）	4点
	計	11点
館報『みゅーじあむ・船橋』の発行（第23号、第24号）	飛ノ台史跡公園博物館と合同で発行	9月30日、3月31日
博物館実習受入れ	6大学6名受け入れ（6日間）	8月21日～8月29日
ホームページ等による広報活動	ホームページや広報ふなばし等により実施	通年
キャリアアップ社会教育施設体験研修	小学校、中学校教員対象（1日間）	8月22日 4人 8月23日 4人
インターンシップ実習	公務員を希望する学生への就業体験（5日間）	8月1～8日 3人 9月4～11日 3人
中学生職業体験	市内中学生への職業体験（1日間）	12月6日 3人 12月13日 2人
施設管理	○映像機器の修理・調整	随時
	○家用発電設備点検 隔月	4月2日, 6月24日, 8月20日, 10月18日, 12月10日, 2月21日
	○消防設備点検 年2回	5月9日, 11月16日
	○消防訓練 年2回	6月27日, 3月13日
	○空調設備点検 年2回	6月19日, 11月6日
	○三山分室 空調設備点検	4月27日
	○エレベーター保守点検 3か月毎	4月11日, 7月20日, 10月10日, 1月21日
	○防災MCA無線訓練	5月29日
	○自動扉点検 年3回	9月19日, 12月4日, 3月14日
	○郷土資料館、豊富収蔵庫 建築基準法第12条点検	3月11日（建築設備） 3月25日（防火設備）
	○受水槽清掃	9月24日
	○展示室・収蔵庫・豊富収蔵庫・三山分室 虫菌害に関する環境調査	6月～8月
	○三山分室 建築基準法第12条点検	1月22日
	○消防設備点検・非常用予備発電装置負荷試験	11月1日
	○三山分室 消防設備点検	1月28日
	○虫菌害防除対策による燻蒸	11月20日～23日
	○収蔵庫除塵、滅菌清掃等	12月10日～14日
	○豊富収蔵庫 虫菌害防除対策による収蔵庫除塵、滅菌清掃等	1月7日～11日
	○電気設備点検	6月24日

※上記の他、随時、地域学習に関するレファレンスに対応

5 令和6年度利用状況

(上段は館入館者、下段はSL観覧者)

月	利用者数	うち団体見学		公開日数	1日平均 観覧者数		利用者数	うち団体見学		公開日数	1日平均 観覧者数	
		数	人数					数	人数			
4	1,797	0	0	25	71.9	10	1,568	2	194	27	58.1	
	(SL)666	0	0	9	74.0		(SL)742	3	269	11	67.5	
5	1,619	0	0	27	60.0	11	1,485	1	67	26	57.1	
	(SL)736	3	128	13	56.6		(SL)658	3	115	11	59.8	
6	2,209	4	301	26	85.0	12	2,234	0	0	24	93.1	
	(SL)607	2	114	11	55.2		(SL)523	0	0	8	65.4	
7	2,067	2	44	26	79.5	1	1,945	3	42	24	81.0	
	(SL)255	0	0	7	36.4		(SL)550	0	0	9	61.1	
8	2,423	0	0	27	89.7	2	2,167	3	287	23	94.2	
	(SL)489	0	0	9	54.3		(SL)831	3	287	12	69.3	
9	1,204	2	100	25	48.2	3	2,496	4	335	25	99.8	
	(SL)444	0	0	10	44.4		(SL)856	3	262	12	71.3	
							計	23,214	21	1,370	305	76.1
								(SL)7,357	17	1,175	122	60.3
合計							30,571	-	-	-	-	

主な団体見学

※()内は前年度の実績数

○小中学校・高等学校	14件	1,226人	(16件 1,215人)
○高齢者福祉施設	1件	8人	(4件 69人)
○公共機関・自治体等	6件	136人	(5件 131人)
○SL団体見学	17件	1,175人	(17件 1,151人)

※小学校等の団体見学を含む

◎利用者数の推移(過去5年間)

年度	入館者数	SL 観覧者数	開館 日数	日平均	臨時休館等
令和2年度	10,606人	2,649人	177日	59.9人	4月1～5月31日(コロナ感染予防対策) 12月26日～3月31日(コロナ感染予防対策)
令和3年度	20,956人	5,704人	277日	75.7人	8月31日～9月30日(コロナ感染予防対策)
令和4年度	21,967人	7,350人	302日	72.7人	
令和5年度	18,451人	6,644人	307日	60.1人	
令和6年度	23,214人	7,357人	305日	76.1人	

※日平均は、SLを除く。

6 調査研究活動

- (1) 考古…
- ①昭和の埋蔵文化財包蔵地図作成のための分布調査に関する資料を整理した。
 - ②館蔵の発掘調査に係る図面類を整理した。
- (2) 民俗
- ①七坪の家… 習志野原開拓時代からの住宅建築を文化財審議会委員（建造物）他に依頼し、測量調査を行った。
また、当時の生活や使用した道具についての聞き取り調査を行った。
 - ②守札資料… 薬園台個人宅から寄贈された守札について、現状を記録した。
 - ③その他の資料…資料受入時に資料所蔵者から、資料使用時頃の生活について聞き取りを行った。
- (3) 歴史
- 【資料調査】**
- ①民間所在資料 藤原個人蔵文書調査2回（12月3日、1月4日、鎌ヶ谷市郷土資料館と合同）
本中山個人蔵文書調査5回
（10月3日、25日、11月22日、1月11日、2月14日）
※他に、図書館・文書館等での資料調査を実施。
 - ②館蔵資料 古文書・公図副本等の現状記録・目録作成・撮影（デジタル化）を進めた。
- 【研究】**
- ①食文化 船橋市学校栄養士会・薬園台高校園芸科・立命館大学食マネジメント学部鎌谷研究室と、年度末までの期間で調査・研究に係る協力関係を結び、食文化に関する民間所在資料および学校所蔵資料を調査し、企画展・文化講演会・高齢者学級等で成果の一端を発表した。
 - ②二和・三咲地区
地域史講座の準備過程で、講師および地域住民と当地の史跡等について情報を交換するとともに、令和元年度企画展「二和・三咲開墾150年」に係る調査成果及び同年度以降に収集した資料を見直した。
- (4) 録音・映像資料（視聴覚資料）
VHSビデオテープ20本のデジタル化を行った。
- (5) 吉澤野球資料 三山分室において資料の整理及び目録との照合作業を進めた。
- (6) 市史関係調査 令和7年1月末から、会計年度任用職員2名により、近世・近現代を分担し、『船橋市史 史料編』所収史料の出典および所蔵先（刊行当時）を確認した。

令和6年度 飛ノ台史跡公園博物館事業報告

1 展示事業

※（ ）内は令和5年度の同規模事業の実績数

事業名	主題・内容	期 間	日 数	利用者数
常設展示	飛ノ台貝塚、市内縄文遺跡の紹介 飛ノ台貝塚、その他市内遺跡からの出土品展示	通年	305日 (307)	26,927人 (26,529)
	※以下屋外展示（内数） 炉穴・住居跡等の模型展示 飛ノ台貝塚発掘時の炉穴・住居跡等の模型展示	通年	305日 (307)	11,116人 (12,584)
企画展①	1万年前のタイムカプセル 国史跡取掛西貝塚 資料展示、展示解説、クイズラリー等	3月2日(土) ～5月12日(日)	61日	4,837人 ※R6は 2,744人
企画展②	第23回縄文コンテンポラリー展 in ふなばし 風土～縄文の造形と世界～ 作品展示、展示解説、パフォーマンスやワーク ショップ等	7月21日(日) ～9月1日(日)	37日 (37)	2,939人 (3,179)
企画展③	令和6年度出張美術展 画家の目、学者の目 一柴宮忠徳の水彩画一 作品展示、展示解説、ワークショップ等	9月28日(土)～ 10月14日 (祝)	15日	1,659人
企画展④	縄文と弥生一船橋の縄文晩期と弥生時代一 作品展示、展示解説、企画展クイズラリー等	11月9日(土)～ 2月2日(日)	69日	6,793人 (7,088)

2 教育普及事業

事業名	内容・講師	期 日	参加人数
無料観覧日	国際博物館の日、縄文ラボの関連イベント	5月18日(土)	87人
	企画展の関連イベント	1月12日(日)	111人
		1月13日(月)	128人
縄文ラボ 一触れてみよう 縄文のくらしー	ジオラマ展示、体験ワークショップ、クイズラリー等	5月18日(土) ～ 7月7日(日)	2,397人 ※学校見学会含む
とびはく大冒険	とびはくクイズラリー、縄文体験コーナー、有料ワー クショップ、とびはく所蔵土器人気投票	7月20日(土) ～ 9月1日(日)	2,997人 (421)
	とびはくクイズラリー（内数） 博物館の展示内容をより深く知るためのクイズ （飛ノ台史跡公園博物館からの挑戦状5種類）432人（421）		
	とびはく所蔵土器人気投票（内数） 選出した12個の縄文土器の中から順位を決める人気投票 619人		
とびはく探訪会	博物館の常設展示を中心とした展示解説ツアー 講師：博物館職員、ボランティア	9月11日(水)	16人
		10月17日(木)	20人
		2月21日(金)	11名
		3月5日(水)	13名

縄文大学 (きららホール)	弥生のなかの縄文—引き継がれるDNA— 東京大学 設楽博己氏 130人	10月9日(水)	370人 (178)
	縄文土器のかたちの多様化とその意義 国立歴史民俗博物館 中村耕作氏 125人	10月23日(水)	
	縄文の食文化と塩 明治大学 阿部芳郎氏 115人	10月30日(水)	
とびはくクイズ王 (企画展イベント)	企画展や常設展をより深く知るためのクイズラリー 常設展用クイズ 184人(427) 企画展用 118人(37)	11月9日(土) ～ 2月2日(日)	302人 (464)
	とびはくタイムアタック(内数) (企画展クイズのタイムを競うイベント) 10人	6回実施	
考古学講座	下ヶ戸貝塚～我孫子市の縄文時代晩期～ 我孫子市教育委員会 手嶋秀吾氏 89人	1月11日(土)	323人 (305)
	弥生時代のふなばし 船橋市教育委員会 植木雅博氏 116人	1月18日(土)	
	房総半島における弥生文化 千葉県埋蔵文化財センター 小林嵩氏 118人	1月25日(土)	
とびはく所蔵 土器人気投票	縄文土器の中から選出した12点の人気投票 第1回投票	7月20日(土～ 9月1日(日)	619人
	第2回投票	3月1日(土) ～ 5月6日(祝)	505人 ※3月255人
ワークショップ 活動	石の勾玉作り、粘土でミニ土器・土偶等 有料ワークショップ(毎月2回は当館職員が講師)	81回実施 (34)	3,976人 (2,829)
	無料ワークショップ 館内で作るか持ち帰り	通年	
講師派遣 (市民大学, ま ちづくり出前講 座等)	三番瀬環境学習館ワークショップ 23人	8月21日(水)	335人 (455)
	勾玉ワークショップ(塚田公民館) 50人	9月14日(土)	
	寿大学(塚田公民館) 55人	10月15日(火)	
	まちづくり講座 6人	10月19日(土)	
	職業講演会(八栄小) 184人	1月30日(木)	
	三番瀬環境学習館ワークショップ(縄文汁) 17人	3月2日(土)	

3 博学連携事業

事業名	内容・講師	期日	学校	参加人数
市内小中特別支援 学校等の授業への 支援協力	古和釜小学校資料室「こわがまミュージアム」展示 協力として、当館所蔵の土器、土器片、貝塚の貝殻、 縄文服等貸出 高郷小学校「高根木戸遺跡資料室」展示協力として、 当館所蔵の土器、土器片、石斧、貝輪半欠、動物・ 魚の骨等貸出	随時	2校	—

資料貸出等協力	古和釜小学校資料室「こわがまミュージアム」展示協力として、当館所蔵の土器、土器片、貝塚の貝殻、縄文服等貸出 高郷小学校「高根木戸遺跡資料室」展示協力として、当館所蔵の土器、土器片、石斧、貝輪半欠、動物・魚の骨等貸出	通年	2校	—
教育課程に基づく博物館見学	小学6年生を対象に、博物館職員、展示解説ボランティアが縄文時代についての解説を実施 縄文学習ノート配布による振り返り授業を各学校で実施（歴史17校、出張美術展3校）	通年	20校 (16)	2,116人 (1,602)
移動博物館 出前授業	博物館職員が学校に出向き、縄文時代の導入やまどめの授業、縄文土器の鑑賞授業を行う	通年	12校 (11)	1,791人 (1,564)
教育課程に基づく 職場体験	中学2年生を対象に、博物館職員が博物館の仕事を説明し、体験させる。	通年	5校 (2)	33人 (10)

4 その他の事業等

事業名	内容等	期間
資料収集・整理・ 保管業務	飛ノ台貝塚1・2次遺物登録	通年
調査・研究	微小貝の調査、早期土器の閲覧（袖ヶ浦博物館）、前期初頭の貝塚の調査（横浜市埋蔵文化財センター）、晩期貝塚（安行貝塚）の調査等 計30件	通年
資料閲覧	高根木戸遺跡出土土器（北海道埋蔵文化財センター）、小室上台遺跡の土器片（東京大学ほか）、古和田台遺跡の前期土器（千葉市埋蔵文化財センター）等 計15件	通年
資料の貸出し	貝層剥ぎ取り（古代の道）の写真（放送大学）、高根木戸遺跡・中野木新山遺跡出土の縄文土器4点等 計13件	通年
主なレファレンス	行田無線塔について（市民）、市内の古墳について（市川市民）、貝殻の分類（鎌ヶ谷市民）、船橋の貝について（市民）、土器の変化について（八千代市民）等 計38件	通年
刊行物 （郷土資料館と合同）	『みゅーじあむ・船橋』第23号 『みゅーじあむ・船橋』第24号	9月30日発行 3月31日発行
刊行物	飛ノ台史跡公園博物館紀要 第21号 飛ノ台史跡公園博物館紀要 第22号	3月31日発行
博物館実習生受入れ	6人受け入れ（6日間実施）	7月21日（日） 8月20日（火）～ 8月24日（土）
ホームページ等による 広報活動	①ホームページや広報ふなばし等により実施 ②ふなばし生涯学習チャンネルでの動画配信 ③公式Xにより実施	通年
キャリアアップ研修への 協力	小学校2年目教員、中学校3年目教員対象 9人受け入れ（4日間実施）	7月23日（火） 7月24日（水） 7月25日（金） 8月16日（金）

5 令和6年度利用状況

月	利用者数	うち団体見学		公開 日数	1日平均 利用者数	月	利用者数	うち団体見学		公開 日数	1日平均 利用者数
		数	人数					数	人数		
4	1,841	0	0	25	73.6	10	2,859	8	420	27	105.8
5	3,092	8	605	27	114.5	11	2,205	2	13	26	84.8
6	3,271	15	1,106	26	125.8	12	1,751	2	43	24	72.9
7	2,006	1	28	26	77.1	1	3,076	1	165	24	128.1
8	1,919	0	0	27	71.0	2	1,808	3	42	23	78.6
9	1,395	2	112	25	55.8	3	1,704	4	61	25	68.1
合計							26,927	46	2,595	305	88.2

主な団体見学

○市内小学校	23件 (20校)	2,116人
○その他学校等	12件	214人
○高齢者福祉施設等	2件	34人
○市民団体等	9件	231人

◎利用者数の推移（過去5年間）

年度	利用者数	うち 屋外展示	開館 日数	日平均	臨時休館等
令和2年度	9,567人	5,110人	177日	54.1人	4月1日～5月31日（コロナ感染予防対策） 12月26日～3月31日（コロナ感染予防対策）
令和3年度	22,294人	10,306人	262日	85.1人	8月31日～9月30日（コロナ感染予防対策） 3月16日～3月31日（外壁タイル修繕工事）
令和4年度	25,925人	12,939人	301日	86.1人	4月1日（外壁養生）
令和5年度	26,529人	12,584人	307日	86.4人	
令和6年度	26,927人	11,116人	305日	88.2人	